

新型コロナウイルスウィルス ワクチン Q&A集

(2021/02/21 更新)

目次

- 人的体制の確保
- 物的体制の確保
- 移動体制の確保
- 予約システム
- 高齢者施設
- その他

Q

【4-1.医師、看護師の賃金】

賃金は、県あるいは近隣市町村でとりまとめたうえで、医師会と調整して決定しますか？

なお、本町独自で平日は15,000円、休日は20,000円／時給と想定していました。



A

①近隣の医療圏域の市町で地元の医師会に内々に見積もりをもらう予定です。

個別接種は1人の接種当たり2,277円で考えています。集団接種をお願いする医師等については、独自に上乗せを考えています。

※個別接種の医療機関が要した医療材料費(希釈用シリンジや希釈用の注射針の費用)は、2,277円の委託費に含んでいますと説明会でお話しました。予診票も複写ではなく必要があればコピーをお願いしました。

②乳幼児健康診査の報償費と同額(1事業3万円)、1日6万円くらいで現在検討中です。1時間当たり30～40人の想定です。

③看護師は、直接の雇い上げ or 医師が慣れた看護師を連れてくるという2パターンで確保。

Q

【5-1.接種費用+α】

2070円の摂取費用に追加で手数料など(インセンティブ)をご検討されているところもあるかと思います。

その費用は今回の交付金申請の際、どの節で申請しますか?「委託料」が多いのでしょうか。

当市は集団接種費用については医師会との協定により、一派遣(2~3時間目安)23400円で進めておりますが、今後個別接種の費用について、医療機関に支払う分に(まだ言われていないのですが)上乗せを求められた場合にどうなるのかな...と心配になった次第です。



A

①当市は現在のところ、集団接種を検討しており、医師派遣や事務手数料等を含んで、医師会への委託料としてみております。状況が異なっていましたら申し訳ありません。

②本町は、小さな町で、医師会ともまだ詰めているところですが、2,277円とは別に、副反応の相談もしょっちゅうすることになると思うので、委託料で、月極めで、予防接種相談料をお支払する形で上乗せしようかと思っています

③私たちの村では集団接種を予定しており、医師18000円/時間を検討しています。休日急患診療報酬を参考にしているようです。

Q

【4-2.集団接種の運営について】

どういう形態(業務委託、派遣契約、職員の動員)で行うか教えていただきたく思います。ちなみに本市は、派遣契約の手段が今日消えました。業務委託は見積もりが高すぎて、どこか業務委託を決めた企業で良いところがあれば教えて貰えると助かります。



A

①本市では、常勤職員の応援+会計年度任用職員の募集、足りなければシルバー人材センター、それでも足りなければ派遣委託、という順序で考えています。ただ、この時期で会計年度任用職員の応募数の結果を待っている時間はないので、人数を配分してシルバーや派遣業者と契約準備を進めるしかないかと思っています。

②本市も委託金額が高額になったため、仕事内容を見直し、従事者人数を減らすことにしました。

例えば、受付、予診票記入、予診、接種の案内を係員ではなく、会場の床に色テープで分けて線を引いて、人に聞かなくても経路がわかるようにし、案内する係員を減らす(案内看板を増やす)受付係と会場運営係、接種補助係を兼務させる(受付が終わったら、会場運営係・接種補助係のお手伝い)接種を受ける人が移動するのではなく、接種する人(看護師)が移動し、接種をする。接種してから待機が終わるまで、椅子に座ったままで移動しなくて良くなる。

人員とは関係ないですが、1回目の予防接種が終わった待機時間に2回目の予約をしてもらう。2回目使用の予診票の裏側に予約日を記入する箇所を作って、メモできるようにする。これらは、まだ調整中の案の部分も多いですが、仕事を整理して、必要人員の見直しをすると委託金額は抑えられるかなと思います。

(参考)【全国自治体向け】コロナワクチン接種会場内での識別リストバンド提供開始

<https://ryukyushimpo.jp/style/article/entry-1252238.html>

※本情報はオンライン市役所内でのワクチン担当者のやりとりを整理したのになります。各自治体や省庁からの公式な公開情報ではありませんのでご了承ください

Q

【5-2.集団接種会場の運営についての契約】

集団接種会場の運営について、医療スタッフ、行政職員以外の、人材派遣スタッフ、会場備品など皆様の自治体ではどういう契約を取られているのかご教示いただけないでしょうか？
(例：人もの別々で調達、一式調達)



A

Q

【5-3.医師会に加入していないクリニックへの説明・情報提供】

地区医師会に加入していないクリニックへの説明や情報提供はどのようにされていますか？

個別や介護施設のことを考えると接種機関としての手上げ、委任状を県に出すのを市が促さないといけないですね。



A

本市の医師会未加入は接種するかのアンケートやりました。

ただ、介護福祉施設で接種したいところがあり、そこはどこの団体にも属してないので、市が委任状をもらって県に提出ですが、県の人曰く、今後お知らせしますねと言っていました。ただ、厚生労働省からもう通知きてた気がします...

Q

【5-4.優先接種の医療従事者等の範囲】

2/17の説明会で、特設会場で予防接種を実施する場合、優先接種の医療従事者等の範囲に従事する自治体職員が対象となっていました。本市は集団接種を実施する予定で検討を進めていますが、市職員については優先接種の名簿に含めていませんでした。

- ①改めて自治体職員を名簿に含めようとお考えの方いらっしゃいますか？
- ②その場合、医療従事者等の優先接種の時期ではなく、高齢者接種時の穴埋め(キャンセル等)で接種するとお考えの方いらっしゃいますか？(厚労省はオフィシャルには認めていないようですが...)



A

①現在のところ含める予定はありませんが、大切なワクチンを有効に活用するために今後検討する事項であると認識しています。医師会の調整中でも話題となっていました。

②厚労省通知の「予診や接種等を行うもの」の「等」をどこまで広く解釈するかですが、名簿に含める可能性はあります。可能であればワクチンの端数の調整弁的に活用したいと考えています。

③通知「接種順位の考え方」を読むと予防接種に従事し、感染症患者と頻繁に接する者も含むものができるとあります。たとえば接種や予診をする看護師や医者が行政職員の場合は医療従事者に含むとなりませんか？
その場合、すでに県からの照会でコロナの感染症対応をしている保健所職員は医療従事者の優先接種の対象になるので、改めて対象にはしないと思います。

↓

感染症患者の件をどう捉えるかにもよりますが、このタイミングで予防接種従事者が要件に加えられたことや集団接種である程度の人数と接することを考えると、自治体職員も含められる(まだ雇用していない看護師等の会計年度職員含む)のではないかと考えました。

Q

【4-3.集団接種会場での保険について】

集団接種会場における傷害保険の加入の準備をしています。

その際に通常の傷害保険の他に針刺し事故に対応した保証や、接種による事故への保証も検討しているところはありませんか？

医療機関から看護師を派遣してもらう際に保証をしっかりともらわないと、と言われていました。



A

本市でも同様の話が医師会より上がり、別途針刺し事故等、医療従事者向けに対応する保険に加入予定です。

医療従事者の人数で保険料が換算される仕組み だったと思います。

住民への賠償保険は、市町村でかけている保険で対応可能ですが、市町村職員以外の従事者に対する補償は何もなく、確かに必要でした。

* 通常の診療においても生じるリスクであり、集団接種の場合のみ保険をかけるべきではないと判断した自治体もある。

Q

【5-5.針刺し事故の補償】

針刺し事故の補償の件ですが、東京海上で感染症特約をつけたプランを提示(普通自治体では入らない、と言われました)してもらったんですが、保証内容が、通院1000円、入院3000円で検査は対象外、50人プランで半年の保険料が36万でした。
その後補償について進展した方いらっしゃいますか？



A

私も針刺し事故について非常に気になっています。
個別接種で針刺し事故(接種している人が自分の手に刺してしまったもの)が起きた場合は、通常労災が適用されるのに、集団接種では委託の方法にもよるのでしょうけれども、労災適用とはならない可能性も十分考えられますし、全国市長会の加入の保険では当然補償外のこと。

集団接種はできるだけ避けたい理由の一つではありますが、万が一やらざるをえない場合、やはりその補償はおさえておきたいと考えています。

なお、針刺し事故に関して、集団接種用の対応マニュアルが国から出るのか質問を投げていますが回答はまだありませんが、そのあたりご検討されていますか？

Q

【5-6.看護師の損害賠償責任保険】

当町では、休日診療所を併設しており、そこからの巡回健診として集団接種を予定しております。

休日診療所においては、賠償責任保険に加入しておりますが、これについては、あくまでも町の責任における賠償責任に関する内容と説明を受けており、医師や看護師等の個人の行為によるものの賠償については対象外となると聞いております

個人で加入する保険は、看護協会の会員で入れるものや、民間の保険会社で取り扱いがあると思いますが、自治体として、なにか支援される予定や、自治体として加入される保険があれば教えていただけたらと思います。



A

Q

【4-4.巡回診療について】

①巡回診療か開設許可かで迷っています。北海道からは、開設許可の場合、添付書類が多くなる、但し申請書への条例の添付は不要(条例自体が不要かは不明)、申請手数料はコロナワクチン集団接種の場合は無料にすると聞いています。地域の医療機関に巡回診療をお願いすると、個別と同じく、2,277円の出来高払いとなり、時間単価での報酬支払いが出来ないのではないかと心配していました。

②巡回診療の場合の支払いは、あくまで277円×人数でしか支払えないのでしょうか？ 当市では医師会への医師派遣をお願いし、派遣代として医師会に支払うことを検討しております。



A

①未回答

②医師会と委託契約すれば金額はいかようにでもなると思います。

うちは、予診、接種料の1890円+看護師一名連れてきたら、4千円加算、+交通費の予定です。事務費は計上しません。事務費は集団の運営である市町村がもらうべきと思ったので。

ちなみに、集団にあまり人が来なかった時のため、最低賃金保証として、乳幼児健診従事の報償費額 ~~X~~ 従事時間を計上して理事会に諮る予定です。

医師が来ても接種者が来ないことに気を揉みたくなかったので、医師の取り分は、出来高か最低保証か、いずれか高い方になります。

Q

【4-5.希釈用のシリンジと針の調達】

接種用シリンジと接種針が国から提供との認識でしたが、それも薬液と一緒に送られてくるのでしょうか？



A

薬液と一緒に送られてくるのは、接種用のシリンジと接種用の針と認識しています。
希釈用は個別接種なら医療機関が、集団接種なら自治体で用意が必要かと考えています。
希釈用は接種者数分を発注予定です。

Q

【4-6.保冷バッグについて】

保冷バッグを自作するっていう自治体はありますか？

小分け用の保冷バッグがいつくるかわからないですし、50本くらい入るものらしいのですが、本市は、各医療機関に2本ずつくらいで渡したいので、バイアルが4本くらい入る保冷バッグを自作しようかと考えてまして、国の通知の保冷バッグって、発砲EPSだから、発砲スチロールの容器で代用したりしてよいのかなあと思ったりしています。また、アルミ容器についても、紙をアルミ箔で覆ったようなものを作ればよいのかなあと思ったりしています。ただ、そんなことをしてよいのかが不明です。



A

保冷バッグはけっこうお高いですが、温度管理が厳重にできる検査済みのものを購入された方が無難と思います。卸から情報を得ながら、卸用のカタログにて購入しました。

ディープフリーザーと一緒に4個は来る予定ですが、保冷剤を凍らせる冷凍庫も必要ですね。うちは、50個くらいの保冷剤を使用予定のため、急遽保冷剤だけの冷凍庫を購入しました。

Q

【5-7.耐冷手袋について】

耐冷手袋って自治体で用意するものでしたか？ご存知の方がいましたら教えてください。



A

ファイザーのスターターキットとして耐冷グローブ、ゴーグルが届きます。スターターキットの配布先について県に報告しました。スターターキットがいつ届くか足りるか不明で少数のみミドリ安全に発注しました。1500円税別でした。

※手引き38ページ「ドライアイスの補充に必要な物品(耐冷手袋、ゴーグル、小型スコップ等)は国又はワクチン製造販売業者が確保する」

Q

【4-7.ワクチンの廃棄を防ぐ方法】

本市では、集団・個別の併用となっております、6万人程度の人口でファイザーワクチンを26医療機関で個別を実施します。1医療機関での接種回数が少ないですが、6の倍数を基本に予約を受け付けていただく予定にしていますが、それであっても、突然のキャンセルやドタキャン等発生してくるのではないかと想定します。

そこで、ワクチンが廃棄されないための工夫が必要だと考えていますが、廃棄を防ぐ方法として、何か考えている方いらっしゃいますでしょうか。



A

ワクチンの廃棄を避けるために、個別の医療機関では、予約の際に、急遽余剰した場合には連絡があれば接種を希望する方を聞いておこうな話も医師から話が出ています。

Q

【5-8.ワクチンの配布量について】

第二回自治体説明会で、ワクチンの配布量の目安が示されていました。10万人都市だと6000回分／週と説明資料P16-17に例示されています。その例示で自市町村に入ってくる量を見込まれているのでしょうか？違う考え方で見込んでいる自治体の方いらっしゃったら、ご教示ください。



A

人口規模の他、高齢化率と接種率を考慮しました。

1月25日説明会から、高齢者の接種を2ヶ月で終わらせる体制が必要な接種体制の規模と解釈し、接種率については7割として試算をしました。

正直なところ、示された資料から計画段階では、そのように見込んで試算するしかなかったのですが、実際のワクチンがどれだけいつ入ってくるかについては、まだ示されていないように思います。薬事承認されたことで、具体的なスケジュールが出てくるとありがたいのですが。

Q

【5-10.ワクチンの移送について】

集団接種に加え個別接種を考えていましたが、V-SYSでのワクチンの最小入力値が1箱975回分でしたし、移送の条件が箱を開けたらいけないなど、小分けがかなり厳しいと思います。みなさんどう考えられていますか？

個別の医院がかなり手上げをしてくれて、市で移送していこうと考えていますが、保冷バッグとバイアルホルダーが50本用で。もっと小さいのがあると思うのですが見つけれず困ってます。



A

①ディープフリーザーを卸さんに置いてもらうことができ、小分け分配してもらえるとありがたいと思います。

②1つの箱に集団接種A会場と集団接種B会場(いずれもサテライト施設と想定)のバイアルを入れての輸送は駄目だと思いますので、会場毎に箱を分けるしかないのかと思います。
市町村が箱を多めに用意するのが無難かと思います。

③当市は6万の市で20医療機関前後への配送します。すでに保冷バッグ20個と、医療機関に置く保冷库10台程を注文しました。温度管理が要と考え35℃以上の気温で12時間、2℃8℃キープできる仕様のもので国の示したものの以外の場合、メーカーから証明書が必要と厚労省の方が昨日電話で言っていました。それを考えると国が示したものの買うのが無難かなあと思います。

Q

【5-9.分配量のV-SYS登録】

説明会聞いててもわからなかったこととして、市が医療機関の分配量をV-SYSに登録することになっていましたが、サテライト会場へワクチンを配送する場合、分配量の登録が必要なのでしょうか。それとも、基幹の分にサテライト会場も上乗せして分配量を登録するのでしょうか？

希望量の方はサテライト会場分も含めて基幹が登録するスキームでしたので、分配量はどうかと思ひまして。



A

Q

【5-11.ワクチン運搬方法について】

第3回自治体説明会でファイザーのワクチンの運搬方法について資料1の56ページで3つ示されました。

②の-10度～-60度で冷凍庫で運ぶ方法を検討されている自治体があれば、用いる冷凍庫など情報いただけませんか。

2-8℃又はディープフリーザーのある医院へのボックスでの配送しか検討してきておらず、情報が足りず困っています。



A

Q

【6-1.ワクチン運搬上の注意事項】

ワクチン運搬上の注意事項について、先日営業のあった運送業者から3時間以内とか保冷バッグを途中で開けない等注意事項について確認していたところ、「揺らさない」というのはどの程度のことを言っているのか指示はありますか？と確認されました。

運送業者とすでに契約までこぎ着けているところがありましたら、契約書や同意書等でどのような仕様にされたか教えてください。

また、万が一配達中に落としてしまった、落下してしまった等あった場合、どうしたらよいかとの相談もありました。

医療機関でのロス数をあげるケースは想定していましたが、運送業者でのロスはどのような形で報告、処理するのがよいか検討されているところがあれば、あわせて教えてください。



A

揺らさないという部分はバイク、自転車は不可という認識のみです。

振動に関しては、運送業者より卸さんがかなり慎重です。運送業者には、他の荷物とは分けた委託契約をしてもらう予定です。受け取りを確実にしてもらいたいのもありまして。念のため、冷蔵車を考えています。

運送業の中でもヤマトは振動のリスクから10度～-60度の冷凍配送のみを検討と言われました。

そして受け取りもすぐに冷蔵庫や保冷庫に移してもらう必要があります。昼休み等も対応してもらえるよう事前周知するよう業者からは言われています。行って開いてませんでしたとか困るのでと。

Q

【6-2.小分け配送について】

6-1.と少し関連しまして、保冷バッグ以外の接種用針・シリンジ、その他諸々の物品はどのように梱包し、配送されるか、検討されてますでしょうか？



A

Q

【5-12.ファイザーワクチン添付文書】

いよいよという気がします。

特例承認医薬品・コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン(SARS-CoV-2)「コミナティ筋注」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11123000/000738743.pdf>



A

ハッキリ「5回」って書いてくれた方が良いですね。

今後、特殊な注射器を調達できるようになったら 6回ということになるということでしょうか。5回用と6回用の注射器が混在する期間があったら頭抱えそうです ...

混在すると予約取るときから大変ですね。

Q

【4-8.ディープフリーザー停電対策】

当庁にディープフリーザーが届きました。停電対策は考えていますか？
どのように対策しますか？よろしくお願いします。



A

停電対策に医療用モバイル蓄電池の購入を考えています。

ただし、納品待ちということで早くても4月下旬になるかもしれません。ちなみに1台120万円とのことです...

<https://www.connexsys.com/products/emergency/>

↓

早速のご返信ありがとうございます。当方では通常の非常用発電機(ガソリンとか軽油で動くもの)を検討しておりますが、夜間、休日時の対応を考えると無停電電源装置での運用ができればと考えておりました。

Q

【5-13.蓄電池の容量について】

停電に備えて蓄電池を検討していますが、どれくらいの容量、または何時間くらい持つものを検討されていますか？

他に検討されていることはありますか？



A

①当市では、最初の設置場所の検討で市の施設にも置こうと、停電時を想定してなかったため、今更ながら苦慮しています。

突入電流がかなり高い冷凍庫のようで、無停電電源装置によってはそのあたりも考慮しないといけなのではと業者が言ってました。工事するにしても、予算が ...という状況です。

②当初、ALSOKの無停電電源装置を検討していましたが、停電時に、切り替わった時に作動するか確認してもらったところ、作動しなかったので、また、別のものを検討し直します。

Q

【4-9.ディープフリーザーとv-sysの管理について】

医師会との協議において、ディープフリーザーとv-sysの管理が困難であるという意見が出ています。対応として、委託料という形で検討も必要かと考えております。同じような自治体さんは、ありますか。



A

① 市立病院にディープフリーザー設置し、薬剤管理をお願いすることにしています。電気代なども含んで委託料を支払う予定です。金額はこれからの交渉となりますが。

② 個別医療機関への接種は手数料として1件につき200円くらい支出を考えてます。でも、政府の新システムも事務負担あるので、これから2070円の委託料自体が変わることがあるんじゃないかとヤキモキしています

Q

【5-14.独自加算額、管理料】

V-SYS以外の新システムに接種状況の入力を負担する場合、別途費用を支払う場合や、ディープフリーザの管理料として委託料を支払う場合、金額の目安などありますでしょうか？



A

Q

【5-15.冷凍・冷蔵庫について】

ディープフリーザーから出したワクチンを保管する2~8℃の冷蔵庫、冷蔵配送用の保冷剤を冷やす-20℃の冷凍庫について、医療用のもの、家電量販店にあるような一般的なもの、それぞれどちらを購入されますか？
温度的には一般のものでも使用可能かと思いますが、医療用でないといけないなどあれば教えてください。
医療用の場合、差し支えない範囲でメーカーなども教えていただけると助かります。



A

①当市では市立病院にディープフリーザーを設置し、薬剤管理もお願いするので、薬剤師さんに確認して医療用の冷蔵庫を購入します。確かフクシマガリレイというメーカーの物だと思います。
フクシマガリレイのワクチン用保冷庫ですが、受注生産で納期 1か月半とのことで、今日明日中に発注しないと今年度納品は難しいと言われてます。本市は明日にも見きり発車で発注かけます。
ついでに厚労省で採用された小分け用の配送保冷バッグのスギヤマゲンは、今日発売ですが、注文殺到らしく、今ならまだあると言われて、本日急いで発注しました。

②本町では、ポリオの生ワクチンの接種時代に買った冷凍庫が -20度設定で、保健センターでまだ生きていて、買わずにすむことがわかりました。

Q

【5-16.保冷剤の取扱い】

保冷剤用冷蔵庫は、ディープフリーザーに保冷剤を入れとくことはできないのでしょうか？



A

① -75度のディープフリーザーに保冷剤を入れるのは厳禁と2月12日発出通知にあります。モデルナ用ディープフリーザーの配布時期は未定とのことです。

一般的冷凍庫は-18度前後。今職場の家庭用冷凍庫に温度計を入れましたが -30度です。

▼冷凍ワクチンの冷蔵移送についてQ/10 厚生労働省健康局健康課予防接種室事務連絡)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000737293.pdf?fbclid=IwAR0hVj3hkALD2jNmpHd6EtWx8ejOuzt-m3NZxUwDCCUo48d9XJkpOs8ILNs>

② 保冷剤を入れる冷凍庫を別に用意する必要があります。

本市ではワクチン配送拠点にレンタルの冷凍庫を置く予定で考えています。

Q

【4-10.接種会場での予診票作成】

接種券を、バーコード読み取りし、その後をタブレットにて予診票内容回答し、全て印字出力しようと検討しております。どなたか、同じような類い検討されているところはありませんか？



A

未回答

Q

【6-3.ワクチン接種記録システムについて】

2/17の内閣府の説明会で、タブレットで接種記録を接種券のバーコードを読み込ませるお話があったかと思えます。本町が委託している両備システムの方が昨日、セットアップに来られた際に言われたのは、今、表示しているバーコードは町の宛名番号であって、内閣府が求めている番号ではありませんと言われてました。したがって、今のバーコードを接種記録システムに読み込ませることはできないと思っています。他自治体では、どのようになっていますか？



A

①うちも両備システムの健康かるてを使っており、バーコードは接種券番号のみ(自治体コードなどなし)とのことだったので、接種券に記載されている数字のOCRを読み込ませる想定です。接種後、健康かるてに予診票情報を入力する際、バーコードで本人呼び出しをするためには、バーコードには接種券情報しか入れられないとの話もありました。

②本市も両備システムズの健康かるてを使用しております。バーコードは接種券番号ですが、その下部のOCRコードを読み込ませるものと認識しております。バーコードの方が読み込みスピードが多少早いという話が、どこかであったかと思えますが、OCRでも対応可とのことでした。

③同じく両備システムズの健康かるてを入れています。18桁のOCRライン読み込みで大丈夫とベンダーから言われています。

④説明会でOCRラインは4月の中旬以降になるというようなことを言ったと思います。本市は両備ではないですが、18桁のバーコードに変更予定です。予防システム会社とは調整中です。バーコードで18桁を読み取ったあとに、右10桁を使用する条件付けをすればクリアできると思っています。 f

Q

【5-17.予診票の件】

本町は、予診票を2枚複写で予定しています。クーポンは役所控えに添付することになります。その場合、2/17の説明会で話が合った接種管理システムで医療機関がタブレットで登録する際、クーポンの添付がない医療機関控えを登録する恐れがあるのではと心配になりました。医療機関へ役所控えをタブレットで登録することを徹底ができるかといのですが。



A

①予診票の複写について、国手引きによると

・原則しない、・複写式を採用する場合、1枚目をノーカーボン紙N60、・1枚目を代行機関に提出と記載されています。

【参考資料】

自治体向け手引き2.0版43ページ

②予診票は複写にするかという話もあったのですが、手引きに対象者の診療録とともに接種券が添付された予診票の控えを保管するものとありますので、複写では難しいのかなと思っております。

③予診票を複写にしないこと(医療機関で控えを取ることは本市では風しん第期のときと同様なので、本市の医療機関は一切抵抗ありませんが最初はめんどくさく感じるんですかね。

④最新の手引きQAに、複写の場合は医療機関控えにクーポン券の貼付は不要と記載されていました。当市は複写で検討中です。

Q

【5-18. 予診票の加工について】

予診票の印刷業務に向けて準備を進めています。今回はOCRの読み取りの関係もあるのか生年月日が西暦記入でした。

西暦表示は高齢者の方には馴染みがないこと、当市はOCRでの予診票の読み取りを実施しないこともあり、予診票をワード形式で一から手作業で作直し、和暦表示に変更しようと考えています。

また回答項目についても、「はい」と「いいえ」の位置を逆転して、接種を受けることができる人は片側が集まるように(見た目で判るように)変更もしていきたいと考えています。さらに、下段の医師記入欄のワクチン量など同じ内容を記入することが考えられる場所には文字を印字しようと考えています。

上記のようなことは可能なのかわかる方がいらっしゃいましたら、教えて頂きたいです



A

高齢者分(約1500名分)は予診票上部の氏名、住所、生年月日、性別、年齢(どこかの基準日時点の年齢)は自前か業者印刷を考えております。

真ん中に本人の署名がありますが、そこは自書にする予定です。

予診票の様式を変える、「はい」と「いいえ」の位置を変えることは住所地の自治体で接種を受ける場合は対応が簡単だと思いますが、住所外で受診する接種機関に負担がかかると思っています。

(参考)

氏名の印字は検討しましたが、封入封緘作業で接種券と問診票が異なった人のものが届くリスクがあるので、断念しました。
問診票の名前は直筆でなくても問題はないのでしょうか？



厚労省様式そのままで氏名等の印字含めて印刷所に委託で進んでます。
接種希望書欄が自署であれば問題ないかと

Q

【5-19.医療従事者の接種記録の方法について】

医療従事者等の優先接種者の記録を、ワクチン接種システムや自治体の予防接種台帳にも登録する必要はありますか？登録する場合は、どのようなフローを想定されていますか？



A

Q

【5-20.医療従事者等に渡す接種記録書】

2/17の説明会資料p18の医療従事者等に渡す接種記録書ですが、これは医療機関が印刷、準備をして本人へ渡すものですか？ vsysで発行できるものですか？



A

Q

【5-21.国から配布されるタブレットについて】

2/17の説明会で「タブレットはネット通信ができる」とのことでしたが、市役所の Wi-Fiも経由していいと思いますか？

情報関係の担当課に確認したら保健センターでは、ソフトバンク等の電波が弱いみたいで、、、そもそも、どこの回線を使うのか分かってませんが。何かご存じの方いらっしゃいますか？



A

インターネット経由なので、何らかの形で通信環境があればいいと考えてました。

ただ、そのような環境で個人情報を送信していいのか、とても気になります。

そもそも国配布のタブレットを使ったデータ読取・アップロードのメリットがまだ見出せていないのですが、どうお考えでしたか？

当市では、AI-OCRでデータ化したものを一気に接種者 DBアップロードする方針です。



当市もAI-OCRを利用しようと、情報部門と話してました。ただ、それには契約をする必要がありますが、国から配布されるタブレットで完結するのであれば、お金はかからないなって思ってます。どちらにせよ、どっちで行くかは検討中です。

Q

【5-22.接種会場での予診】

商業施設の入口みたいに、検温のスムーズ化を検討されてますでしょうか？
また、オンライン問診等検討した自治体さんおられますか？



A

① 検温のスムーズ化については精度が悪いということで、採用しません。予診準備段階で非接触体温計での検温を予定しています。オンライン問診については、本市では検討はしていません。

② 入口にサーモマネージャーを設置し、予診時には非接触体温計(医療用)を使用する予定です。二度手間ですが、まず発熱者を会場内に入れないことを考えています。

▼サーモカメラ

<https://item.rakuten.co.jp/toamit/d072101/>

Q

【5-23.更衣スペースの確保】

集団接種を検討されている場合、特に高齢者の摂取では、着衣の事が気になっています。かなり厚着でくる方とか、服を脱がないといけない場合とか、簡単に腕が出ない方も多いのではないかと思います。例えば男女の分けとか、その辺りの対応を検討されている方はいらっしゃいますでしょうか？



A

接種時はブースに分かれているので、他の方からは見えない状態になりますので支障はありません。
問診から接種までの間に着替えの場所はレイアウト上難しいため、上着を脱いで腕を出すのは接種ブースで想定しています。
そのため、問題ないかと思えます。
インフルエンザの予防接種をクリニックでやるのと同じですよ。

Q

【5-24.庁舎の集団接種会場を設定している自治体向けに質問】

土日の庁舎を活用した集団接種会場を考えていたところ、土日に定期清掃が所管課において既に業者と契約していることを失念してました。3週間を空ける接種縛りでかなり難しい方程式になってますが、皆様の自治体で同様な壁に当たったり、良いアイデアがあればご教示いただきたいです！



A

Q

【4-11.診療所の開設について】※人口33,000人、65歳人口11,000人の町です。

今回の接種では集団・サテライトの両方で実施予定です。

医療機関外での接種について、巡回健診の扱いも可能という通知がありましたが、当町では休日急患診療所は医師会立であること、過去に予防接種を保健センターで行っていましたが、今回の接種会場は総合体育館ということで新たに開設届が必要になると考えています。保健所からは巡回健診という位置づけであれば届出も簡易であるとの助言もいただきました。

集団接種を行うにあたり会場の診療所の開設届を新規でされた自治体はありますか？



A

①人口規模ほぼ一緒です。

うちも併用で公共施設3カ所を集団接種、民間2カ所と公立1カ所を個別接種で実施します。

なので、集団接種会場3カ所を年末まで会場を押さえて新規に開設届を提出します。

県に確認したところ巡回診療には該当しないとのことでした。

その届出の際、開設の責任者を公立診療所の医師名に依頼することで現在調整中です。

集団接種には、市内の医師にローテーションで入っていただくので、そのへん責任の所在や条件を明確にしておく必要があると昨日の推進チーム会議で診療所の事務長に依頼したところ です。

②こちらも、人口規模、高齢者人口ほぼ同じ小規模市です。

当市でも集団接種を基本とした実施方法を検討中です。

場所は市保健センター（診療所登録済み）以外の公立施設ですが、

保健所に確認したところ、巡回診療扱いでよいとの回答を得ております。（実施計画の提出は必要）

Q

【4-12.クーポンとの同封物について】

国からワクチン接種のお知らせの見本がきましたが、各自治体で内容をいじったりすると思います。どこまで情報を載せるのでしょうか？校了日が迫っていて、載せれる情報が少ないです。ある程度決まってる自治体がありましたら参考にさせて頂きたいです。



A

接種券の同封物について、健康管理システムのベンダーによる接種券作成、同封物の印刷、封入、封緘までを委託予定です。12日が締め日で、最短で仕上がりは3月15日とのことです。キャンセルすると次回はいつになるかわからないとのことです。

当町では、とりあえず印刷物も作成しましたが きっと変更があると思われ、封緘せずに納品し、同封物は差し替えになると思われます。

国の説明用書類がまだ確定していないらしいです。(2月12日時点)

Q

【5-25.新型コロナワクチンの説明書の配布・周知時期】

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_yoshinhyouetc.html

この説明書はどのタイミングで配布及び周知しますか？
接種券に同封するか迷ってます。



A

①決まってませんが、説明書は接種券に同封したい。人口1万2千人です。予診票も氏名等印字して同封目指します。(遅く受ける人はファイザーじゃない可能性もあるが・・・)

②本市(人口98万人)でも、高齢者分は、予診票+説明書を同封したいと考えてます。

③本市でも予診票2枚、説明書、血のさらさらのチラシ同封を考えています。

④うち(人口2.6万)も接種券と予診票を同送します。同じ封筒にはスケジュール的に無理なので、少し大きめのポリ封筒を用意して、①接種券と厚労省の案内が入った封筒、②予診票、③予約方法等を記載した案内を無理やり入れて送ってしまおうかと思っています。

Q

【5-26.接種開始の告知】

接種券の発送時期も3月下旬となり、発送して接種日を予約してもらう期間を作ろうとすると、4/1接種スタートは難しいのでは?と迷いが出ています。ワクチンの確かな供給量も不明なまま、集団接種のスタートもいつにするのか...
皆さまは接種開始の告知をどのようにお考えですか?



A

2/17の会議で終期限は示されましたが、それより始めが欲しいですね。
うちの県内では、先行ではない医療従事者が3月下旬とも言われてますので、高齢者の 4/1は個人的にはとても微妙だと思っています。

Q

【5-27.接種目標率の設定】

みなさまの自治体で接種目標率的な指標は設定していますか？

うちでは予算は接種率100%、体制構築は80%で見込んでいるだけで、現時点で目標接種率は設定していませんが、議会对策として設定しようと考えています。

あくまでも努力義務で自己判断によるもの、また国でも積極的な勧奨は不要とのスタンスだと認識しています。



A

①うちでは今年度の高齢者インフルエンザの接種率60.2%から65%と設定していました。自分も国では接種率100%を目指しているわけではないと認識していました。

②本市は接種率の目標は立てていませんが、前回の高齢者の肺炎球菌のワクチン接種が6割なので目安にはなりません。が、高齢者の施設接種を約〇割と設定して高齢者数は残り何人とする^〇と途方もない数になります。なので、医師会の協力が得られれば集団接種だけでなく個別接種も進められればと思っています。

Q 【4-13.接種券発送にあたり、DVケースなど送ってはいけない方への対応】



A ①特にこのようなケースへの対応についての通知はされてなかったと思います。
通常の予防接種担当に聞いた話では、定額給付金の時は、世帯単位で送付するため、事前にDVの方の送付先変更申請期間が設けられていましたが、予防接種は個人ごとに送付するため、個別に連絡受ける方以外は住基住所に送付し、各自が設定している郵便局転送に任せているとのことでした。間違っていたらすいません、どなたか修正願います。

【参考資料】自治体向け手引きQA「820、831、」835

②やむを得ない事情で、住民票所在地から接種券の発行ができない方は居住地に申請をすれば、居住地から接種券を発行できます。(2/21追記)

【参考資料】自治体向け手引きQA835

Q

【4-14.医療機関の接種体制整備費用の予算化】

個別接種を推進するために医療機関の接種体制整備の費用を予算化したいと思ってます。
皆さんのところで具体的にお考えのところがあればお聞かせください。



A

未回答

Q

【5-28.体制確保補助金(2年度分)について】

2/17の説明会、補助金資料中「令和2年度分の余剰分は、令和3年度分に繰越しをお願いしたい」とありましたが、2/9事務連絡の管轄財務局への繰越承認申請の理解でよろしいでしょうか？

また、精算交付ができないというところで、執行額が見込めないコピー機使用料に例えた場合、結果9月分までの使用料が交付決定額より下回った場合は償還なのか？上回った場合は3年度で不足分を申請していいのか？このさじ加減が分からず悩んでいます。

風疹は後で償還ということも聞いておりますが、今回は3年度で不足分申請できるなら、少なめに交付申請していた方が後々面倒がないような気がしていますが、皆さんどうお考えでしょうか。



A

Q

【5-29.接種体制確保事業補助金について】

遅れている補助上限の提示や交付申請のスケジュールについて、都道府県経由等でここ2日ぐらいの情報をお持ちの自治体の方いませんか？本市は集団接種委託先の医療法人がかなり高額になるため、現在の計画だと先日晒された目安でもそれなりの赤字が出ます。予算(令和3年度当初同時補正)の提出が迫っているため、大臣発言を信じて最大値で見込んで組もうかとも思っていますが。ここ数日、都の電話が常に通話中でメールにも返信がないので、事務的な内容ですがここで質問させていただきました。



A

昨日、日付が変わる頃に厚労省から連絡ありました。
県からは、先日提出した所要額、満額措置してもらっています。
2/26 R2年度分交付申請(メール)
3/3 R2年度分交付申請(書類)
3月中 交付決定通知
3月下 R2年度概算払
4~8月 R3年度3月まで分所要額調査、上限額通知、申請、交付決定
↓
ありがとうございます。予定額満額でこのまま進めて行きたいと思います。

Q

【4-15.接種時の移動支援について】

- ①1会場での集団接種予定です。会場までの足がない市民向けにタクシー利用の助成が上がっています。移動支援検討してるところあれば、教えてください。また、その財源は何ですか？
- ②予算計上は助成券の印刷費とタクシー会社への借上料でしょうか？
- ③タクシー券は全員分ですか、要件はありますか？どのように送付いたしますか？



A

- ①本市では、タクシー助成券(400円×4回)を高齢者16000人分を臨時議会で計上します。県に確認したところ、補助金の対象になるとのことでした。補助金の対象になるので、国の補助金が財源です。歳出で一般財源から出して、歳入で補助金が後日入るということです。QAの133～、150周辺に補助金の上限額のことが出ています。補助金も限度があるので、地方創生臨時交付金はどうか考え中です。
- ②借上料だと全額になるので、1枚500円の助成券であとでタクシー会社から請求してもらおうとか。いくら助成が適当か考え中です。
- ③-1:タクシー券は、全員分です。タクシー会社三社と協定を結びました。支払いは、タクシー会社から月末ごとです。期限も設定しませんでした。特に要件はありません。接種券と一緒に郵送予定です。
- ③-2:本市はバス50人乗りの借上(60000円)×4回分を予算計上しました。

Q

【5-30.高齢者等の集団接種会場への移動手段の確保について】

標記の件で、バスやタクシーなどの移送手段を検討されている自治体はありますか？

人口規模は約14万のうち約4万8千人が65歳以上高齢者です。

当市では、集団接種会場を6会場を検討しており、あくまで足を運んでもらう前提で考えてます。



A

①交通不便地域に居住する高齢者と障害者にタクシー代を助成する方向で進めています。タクシー券ではなく、申請主義で助成金を口座振込します。国庫補助対象外なのは承知の上で、このスキームを採用してます。

②当市は高齢者人口12000人程度の小規模市ですので比較にはなりにくいかもしれませんが市バスか借り上げのバスを出すことを検討しています。予約日を地区ごとに設定して、その予約枠の一部にバスを出します。ある程度需要があれば、道が細いなどでバスがいけない地区はワゴン車での送迎も視野にいれています。

③移動手段の実費は補助対象外になりそうなので、交通網整備の為に山間部とかの公民館発とかで、タクシー等も貸し切りで何便か出すなど、予約状況に応じて配備するか検討中です。

④バス借上げを検討し、予算計上しています。

Q

【6-4.交通手段の実費の考え方】

本町は電車はありますが、バスなどの公共交通機関がなく、自治体の循環バスもないため、初乗り運賃を補助する制度を持っています。タクシー会社との委託契約で、タクシー会社から月次で、請求していただいています。これは、委託料で払うし、体制確保事業の補助金でいこうと思っていたのですが、この使い方は、実費と考えられるのでしょうか？



A

①すでにタクシー券の予算措置をして発表した自治体様もおられますので、今後も補助金対象範囲変わっていくと思えます。QAで交通手段の回答がまだ少ないのでわかりませんが、個人的には交通手段を用意するのは良いが、個人が負担すべき交通費を補助するのはダメという解釈を取っています。

②QAには「送迎を市町村が行った費用は対象となります。タクシー代などの交通費の補助は対象となりません。」とあるので、自治体が車両を借上げているケースや、先の①さんのように被接種者の送迎業務を委託しているケースは補助対象になると解釈しています。本市は申請書にレシートを添付して提出してもらい助成金を口座振込する予定なので明らかに補助対象外ですが。

Q

【4-16.予約システム費用】

予約システムに事前に取り込むマスターデータの範囲を教えてください。

また、LINEを活用したシステムの見積額が某ベンダーでは半年で 900万円でしたが、他のベンダーはどれくらいなのでしょう。



A

①入ってきた予約にぶつけて存在を突合するキーデータという理解でよろしければ「接種券番号＋生年月日」をマスターデータとしています。

システム構築料が400万円、月額利用料が100万円でしたので、半年で1000万円になりました。

②近隣市町の共同体でコールセンターを設置し、人口割での費用負担にしたため、上限額に収まりました。

Q

【4-17.LINE予約システムの導入に係る予算規模について】

本市は人口10万人なのですが、同じくらいの人口規模の自治体でLINEの予約システムを導入される
ところがありましたら、大体的見積額を教えてくださいませんか。



A

BotExpress 1,980千円
デジタルガレージ11,066千円
サイト4,404千円
ソーシャル「Liny」35,751千円
マーソ 1,320千円

※人口5万人で、本市把握、年額試算です。

機能的に一長一短です。

Linyは既に公式アカウント取得していて、システムを使用してる場合は、別途アカウントが必要です。その分費用も加算されます
ので、ご注意ください。

Liny側でもシステムを使用しているようですので、新規取得「地方公共団体プラン」であれば問題ないと思います。
地方公共団体プランは無料ですが、追加になると、費用がかかります。

Q

【4-18.LINEによる予約システムのベンダー】

LINEで予約システムを構築する方針になりまして、LINE予約システムのオススメベンダーと、可能であれば選定理由を教えてくださいませんか？



A

①サイシード社

選定理由としては、電話予約が自動応答サービス(24時間対応)で提供していただける点です。

有人才オペレータがいるコールセンター業務をサイシードのパートナー企業が提供することで、Web(LINE)予約・電話予約・コールセンター業務をそのパートナー企業1社と包括契約できました。

※詳細なオペレーションはこれから詰めていきますが、電話した方が希望日時を入力してそれに対して予約可能の可否を案内する想定。予約システムに対応できない市民のフォローが課題。電話予約をコールセンターのみで受け付けるとあっという間に回線がパンクするのではとの懸念もあります。

②プレイネクストラボ社

もともとLINE SMARTCITY GovTechプログラムを使って、プレイネクストラボ社に公式アカウントに機能構築してもらったので、その流れと、価格の安さです。

Q

【4-19.LINE予約システムの業者選定と契約方法】

LINE予約システムを導入する際、業者選定はどのように行われましたか？

随意契約でしょうか？

機能面（Webページへの誘導等ではなく、LINEで完結する）なども選定項目にされましたか？



A

①うちは既に公式アカウントを持っていたのでそれを活用したまま運用でき、情報セキュリティも国内サーバーか実績があるかが主な選定項目です。随意契約です。

予約手段として最大のチャンネル数(LINE、WEB、電話)を持てることで、予約受付と問い合わせできる機会が多い方が市民の不安軽減、最終的には接種率の向上につながると考え、重視しました。機能の面では、万が一の時のためのリマインド機能も選定項目で検討していました。

②高齢者でもわかりやすいトーク形式でのものや、データサーバ、OCR機能、キャッシュレス、本人確認手法全て鑑みて随意契約しました。

Q

【4-20.随契までの手続き】

厚労省の通知を根拠に随契された際、LINE予約システムや集団接種会場の設営委託は見積合わせをしたうえでの5号随契なのか、1者決めてからの5号随契なのか、どちらでしょうか。



A

1者決めてからの随意契約です。



Q

【4-21.LINE以外の予約システムを利用しているベンダーや費用、機能について】

LINE以外の予約システムを利用している自治体さんがいましたら、ベンダーや費用、機能について教えていただきたいです。

※人口20,000人弱の小さな市ですが、予約システムはv-sysの予約システムを活用して直営のコールセンターのみを考慮しておりました。今日の情報交換会を経て、LINEなどの予約システムを利用している自治体が多くコールセンターだけの対応は厳しいと感じました。



A

①V-SYSには予約機能はないです。予約支援機能として、登録した接種場所の空きステータス(△)を手作業で住民に示すだけです。予約システムというのは名ばかりで、コールセンターの職員が代行入力するというシロモノです。

国のシステムがどうなるか見えなかったので、LINEでもない他のシステムを構築します。

費用は88万くらいで、人口規模で決まるみたいです。ちなみにマーンという業者です。

検診などの予約システムを行っている業者のようです。住民も直接予約できるということで、コールセンターの集中を避けられればと考えています。

②トラストバンクのLoGoフォームは標準機能でほとんどできると思います。(予約日前のプッシュはできないですが)トラストバンク社のサポートは手厚いのでオススメはできます。

※利用額について (<https://www.trustbank.co.jp/wp-content/themes/trustbank/assets/download/TrustBankPlan.pdf>)

Q

【4-22.スパイラルを導入する自治体はあるか？】

既にスパイラルというシステムを契約済みで先週、第一回目の打合せをしました。契約はコールセンター業務も含めて JTBとしており、その下請けとしてスパイラルが提供されます。

ただ、提案時はJTBとやりとりしてたのですが、スパイラルの方と打合せをしたら、どうやら、初めて打合せするのが私たちのところだったらしく、いろいろと問題が出てきました。市外の方の予約、転入者の予約など、かなり制約を受けてます。結果、個別医療機関のスパイラル導入を見送ることになりました。スパイラル使用される方いらっしゃいますか？



A

うちもJTBさんからスパイラルの提案受けたのですが、「ログインと同時に氏名住所生年月日等をプリセットするので80万人の住基データください」といわれて、セキュリティコストと個人情報保護条例との兼ね合いで見送りました。

個人情報保護条例は、自治体ごとで差がありますが、業者さんはそこをあまり意識せずに提案してくるので、気を付けたほうが良いです。

Q

【4-23.スパイラル仕様について】



A

JTBが扱っているパイプドビッツ社のスパイラルの仕様って、JTBの担当によって説明が違うみたいですね。

本市は、接種券番号と生年月日パスワードを一括登録して、予約時に氏名やメアド等登録(コールセンターでは氏名と電話番号、つまりメアドと電話番号は任意項目のはず)にしますが、「氏名や住所の一括登録も可能(JTB側は、それはやりすぎだからできればやりたくないという雰囲気でした。）」、「何も一括登録せずに接種券番号から全て初回時に好きなものを入力させる」等から選べました。

JTB社は本社側である程度資料など集約しているように感じるので、担当の言うことを鵜呑みにせず、質問や要望をまとめてシステム側の人や本社側の詳しい人に確認してもらう方が良いのかなと感じました。

Q

【4-24.トランスコスモス予約システムについて】

使用予定の団体ありましたら、情報交換したいです。

また、実際の契約の相手先はどのような企業でしょうか？

システム開発元業者ですか？それとも導入されたシステムを扱っている業者ですか？



A

①GovtechExpressを使用します。LINEの活用は同じくですので、利用方法は類似するかと思います。

②ソーシャルデータバンクのLinyです。

③東武トップです。市民80万に対応した

1.予約システム

2.コールセンター(応答率80%)

3.パンチ

4.自治体確保会場設営運営

5.市内ロジを一括で請け負える事業者がそもそもあまりなかったというのが実際です。

Q

【4-25.新システムの予約受付機能について】

1月28日オンライン説明会の最後の最後に紹介があった上記システムについて口頭で担当者が『予約受付システムの導入が難しい自治体さんのためにも予約受付支援の導入を検討している』趣旨の話をしていたと思うのですが、、上がそのことを気にしていてシステム委託に難色を示します。情報持っている方いらしたら、お願いします。



A

Q7を参照ください。https://cio.go.jp/sites/default/files/uploads/documents/covid19_vaccine_faq_210208_1.pdf

【参考情報】

①バイアルがまた5回接種に…。<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210209/k10012857241000.html>

②接種管理DBの新QAのQ5-1にもあり、2/8の内閣官房の事務連絡でもありますが、間に合うようならOCRラインの上のバーコードはOCRラインの情報を含めるように言われていますね。本市は印刷はDNPさんで、DNPさんの印刷仕様何種類か見ましたが、OCRラインバーコードじゃない仕様も多くありました。皆様も印刷仕様を確認し、間に合うようならOCRラインバーコードに変えた方が良いのでは、と思われました。

③接種者管理DBの新QA20210208版

https://cio.go.jp/sites/default/files/uploads/documents/covid19_vaccine_faq_210208_1.pdf

④コロナワクチン、バイク配送不可

<https://this.kiji.is/731917927218741248>

Q

【4-26.LINE予約システム、個人情報の扱いと本人確認について】

接種券番号や、名前生年月日住所など、個人情報は情報系データサーバにデータベースとして置きますか？また本人確認はどのようにしますか？

※本市はデータベース CSV取込みし、接種券番号と生年月日のみで本人確認予定です。eKYC等もあるのですが、今回は使わない予定です。



A

本市は接種券番号と生年月日だけです。
本人確認は接種会場で行います。

Q

【4-27.WEB予約で市民が入力する項目について】

マスタデータは券番号・生年月日で登録しますが、氏名・電話番号等市民に入力してもらった項目はどうされていますでしょうか。

- 任意で入力していただく形で、氏名・電話番号について入力していただく
- 個人情報保護条例のためあくまで券番号・生年月日のみで運用する。

個別医療機関の予約を市が代理する場合、氏名、電話番号がないと運用が大変だと思っています。



A

- 個人情報保護条例のためあくまで 券番号・生年月日のみで運用 する。

個人情報保護条例が理由ではないですが(保護条例は本人同意に基づく収集は認めてるため)、本市はこの運用の予定です。本人確認は接種会場なので。

なお、接種券番号の誤入力が非常に迷惑なので(他人の予約を妨害してしまうケースもありうる)、クーポンに印刷するQRに接種券番号を織り込んで印刷し、QR読み込みと同時に編集不可能な状態でLINEの予約画面にプリセットしてしまいます。

Q

【5-31-1(4-28-1).接種会場での予約の消し込み(確認)の運用について】

①接種会場での予約の消し込み(確認)はどのような運用を想定されていますでしょうか？
バーコード読み取り機能などがあるのでしょうか。LoGoフォームだと紙の台帳になるのでしょうか。

②当方では、紙の台帳を想定しているようですが、さすがにそれはないだろうと再検討を進めています。
皆様の市町村ではどういう予定でしょうか？やはり紙ですか？



A

①10万人規模の自治体で紙の管理は無理かと。

本町(2.6万人)は予約システム上でバーコードスキャナで接種券の宛名コードを読み取り、とりあえず予約をした人が会場に来たことを記録します。
そのままと一律で「接種済み」のステータスになるそうなので、予診のみで帰った人は個別で「予診のみ」のステータスに変えることになると思います。

ステータスによって、2回目予約の期間制御(3週間以内の2回目接種を禁止)を行います。

②紙で管理を考えているところはないのではと思います。

選挙も投票券のバーコードをスキャナで読み込むところが多いでしょう。同じようなイメージでは。

③受付対応時間が集団接種会場でのボトルネックにならないように、バーコードを読み取れば本人確認や予約状況の確認ができるようなシステム
の構築を検討しています。

予約システムでそういったことができればいいのですが、本市の画備システムズのシステムではできないため、別途の調達の方向で検討を進めています。

Q

【5-31-2(4-28-2).接種会場での予約の消し込み(確認)の運用について】

受付対応時間が集団接種会場でのボトルネックにならないように、バーコードを読み取れば本人確認や予約状況の確認ができるようなシステムの構築を検討しています。

内閣官房の接種者管理DBとAPI連携でき、バーコード読むことでGWANからデータ抽出できれば、予約消し込みも予診票への基本4情報の印字も可能になるかと思うのですが。



A

接種管理システムの件、内閣官房へ問い合わせしました。

2/12更新で事務連絡(CIOポータル上)が出ていたこととして、①接種券へのバーコード印字可能であればOCRラインの18桁にすること、②各接種会場毎に1台タブレット配布予定とのことで、そのタブレットにて、バーコードで18桁。そうでない自治体は、18桁の数字をタブレット読み取りOCR予定とのこと。ここで、バーコードリーダーで読んだ方が速くて正確なため推奨してますとのことです。

接種管理システムからデータを取るAPIの公開予定はありません。取込みのみですとのことで、タブレットにて使うシステムもベンダー未確定で、固定値を足す等の補完機能も、CSV取込み機能も間に合うかわからず、実装不確定なので、18桁のバーコードを推奨とのことです。

Q

【5-31-3(4-28-3).接種会場での予約の消し込み(確認)の運用について】

Kintoneのバーコード送信アプリ等既存のものも活用するかを検討してるのですが、既に何か開発予定のものはありますか？

本市はBotExpress社で、予約消し込みもの目的も兼ねてAPI連携するか等模索中です。

ちなみに、内閣官房曰く、ベンダーも未確定なので、リアルなAPIや、ユーザーインターフェースの公開はまだ先になるとのことでした



A

LINEの予約システムと連携したバックエンド側に、接種管理システムからデータ取り込み口となるAPIとの連携を準備する予定です。ベンダーは、ソーシャルデータバンクのLinyです。

予約消込の目的で消し込むので、そのままAPI連携させます。(ベンダーとは交渉済み)

具体的には、予約時に、自治体コード／接種券番号／ワクチンメーカー／予約日接種回数／ロット番号を紐付けといて、接種完了時に接種状況を確定となります。一方通行でAPIもしくはバッチ処理で接種DBにデータ流し込む予定。

↓

BotExpress社のGovtechExpressも、予約消し込みもできる見込みになりました。具体的には、接種会場でバーコードリーダーで、接種券バーコードをCSVに蓄積し、それを取込み一括でステータス変更となる見込み。

Q

【5-32.対象年齢】

少し先の話ですが、16歳以上が接種対象となるなか、65歳はR3年度末年齢ですが、16歳も同様なのでしょうか。

16歳は満年齢なのでしょうか。

QAで見つけることができなかつたので、ご教示いただきたいです。



A

手引きの44ページに接種券の発送区分の表があり、そこには令和年3月31日時点での満年齢に基づく..とあります。

↓
接種券発送区分と、ワクチンの薬事承認範囲による対象年齢は別だと思えます。他の定期接種の対象年齢解釈からは、摂取時点の年齢だと思います。

接種券は送られても薬事承認の範囲が広がらないと受けられない形になるか、発送対象を、変更してくるとかもあり得そうです。

↓
仰るとおりですね。手引きの77ページに記載ありますね。高齢者(65歳以上)との矛盾？を感じますが..。厚労省、気づいてますかね？
矛盾？を感じますが..。厚労省、気づいてますかね？

↓
優先接種の対象と、薬品を使える範囲の年齢対象が異なることに違和感は当方はありません。例えば、今でも高齢者肺炎球菌ワクチンは年度末年齢で65歳以上対象、定期のインフルエンザは満年齢5歳以上が対象です。
また薬事承認範囲外のインフルエンザワクチンが接種時点で満歳以下や、満生後6ヶ月以下に接種されれば予防接種自己報告対象になります。

Q

【5-33.1回目と2回目どっちが優先ですか？】

集団の予約の取り方なのですが、接種して3週間後には、1回目の人と2回目の予約が混在することになります。どちらを優先しますか？

1回目を優先すると2回目の予約がとれずらくなり、目安の3週間からどんどん遅れてしまいます。みなさん、どんな工夫をされていますか？



A

Q

【5-34.予約のリマインド通知】

電話(コールセンター)での予約受付に際して、予約日時を何らかの方法でご本人にリマインド通知などされる自治体はありますか？通常のクリニックの予約だと、そんな事はしていないので不要かなと思いつつ、ご高齢の方で忘れてしまう方がいるのではないかと議論になっていて。そのあたり議論された所あれば教えてください。



A

①web予約はリマインダーのメール通知によりますが、高齢の方が電話予約した場合は手紙か電話するしかなさそうですね。

②コールセンターで受け付けて、事前に注意事項等を印刷している葉書に接種日時や場所を付け加えて送付予定です。当日の予約した証明になると考えてます。

③同様のことをこれから検討します。

LINE予約者には、自動で当日朝に通知し、持ち物や接種会場等案内する予定です。

自動音声電話の架電型や、携帯を、極力伺いプッシュ通知など、価格に応じて導入考えてみます。

Q

【4-29.集団接種会場の本人確認について】

接種会場の本人確認方法はどのようにしますか？

顔写真付きの身分証明書（運転免許証、マイナンバーカード、パスポートなど）で基本は考えています。

顔写真付きの身分証明書がない方（高齢者は多いように感じます）の本人確認方法はどのように対応しますか？

基本的には役場の窓口での本人確認方法と同じではあると思いますが、今回は数が多いので、どうすべきか対応に苦慮しております。



A

現状の予防接種は保険証で身分確認するのが一般的かと。

Q

【5-35.接種管理システムの機能について】

接種会場で、予約者かどうか含め、受付事務するかと、想定してます。その際バーコードをリーダーで読んで予約リストと Excel確認する予定です。

同時にバーコード情報を分配器を使って接種管理システムへ流し、接種予定でデータ送信していった場合、受付後問診のみとなれば、現場から修正はできないのか気になります。

聞きそびれかもしれないのですが、LGWANからはデータの参照や、CSV抽出可能とのことでしたが、接種データ送信元からはデータ修正できるとか、話あったかわかりますか？



A

接種管理システムについては、接種後にタブレット等で読み込むものと思っています。

ですので、問診だけなら問診のみという形で読み込まれるのだと思います。基本的にはバーコードの読み込みで完結するので、後で修正などといった話は無かったと思います。

Q

【5-36.接種済み予診票のデータの健康管理システムへの登録】どのように処理されますでしょうか？

本市は、接種会場で国配布タブレットを利用して日次で接種記録システムにデータ登録させる予定ですが、

①接種会場側でのデータ登録漏れ、LotNoの入カミス

②市へ送付される予診票に多自治体のものや別種類の予防接種の予診票が混ざる

等も起こり得ることと、タブレット経由で接種記録システムに登録済みのデータも後追いでパンチデータ一括登録で上書きできそうなことから、当初の予定通り予診票を集約して委託契約でパンチをして納品されたデータを健康管理システムにインポートしようと考えています。



A

Q

【4-30.コールセンターの開設時期について】

コールセンターの委託業務を担当しています。国がクーポン券の発送、接種時期について明示していないため、委託運営開始時期に困っています。皆様の自治体では、もう契約済みのところはいつから開設する予定か、これから契約するところ(当市含む)はいつからの予定にするか教えていただけると参考になります。よろしくお願いいたします。



A

- ①本市はコールセンター&AIチャットボットを2月26日に開設します。人口約17万人の当市で、どこの委託業者も契約～開設まで約1-1.5ヶ月要するようです。3月に始まると想定して動いていたことと、メディアに2月開設と言ってしまったというのが理由です。ただ、上記の準備期間が分かっていたので契約してしまいました。
- ②コールセンターはシステム構築したものを、人材派遣会社に委託予定です。3月18日から2日間研修、22日からコールセンター開設予定です。しかし、派遣法の特例外の契約とのことで、30日以上の契約でないということになり、3月1日から契約し、医療従事者の接種記録のパンチをお願いすることに。会計年度任用職員が集まらなさそうなので、よしとしました。

Q

【5-37.医療従事者の健康管理システムへの入力と連携について】

今秋にも、医療従事者のワクチン接種が始まることになると思います。

早々にV-SYSから出力した予診票が住民票のある市町村に送られてくることになり、健康管理システムへの入力作業が始まることになると思います。

健康管理システムに入力した医療従事者の接種情報については、いつのタイミングで国の接種Bと連携することになるのでしょうか。資料を見ても理解ができなかったので、ご教示いただきたいです。



A

おそらく、医療機関・国保連から請求書と予診票が送付されると思いますのでそのタイミングになるのかなと見込んでました。

2月接種の医療従事者ですと、入力は4月頃でしょうか。

↓

そのころなら、接種DBが稼働しているはずなので、問題ないですね。

ありがとうございました。予診票だけが先に届くのかなと思っていました。

※参考資料:自治体説明会②資料 1、25枚目のスライド

Q

【4-31.住民登録外の予約について①】

スパイラルだけでなく、他のシステムでも、接種券番号ではじくようにした場合、住民登録外の方は予約不可になるのではと思いましたが、他のシステムでは予約を受付できるような仕組みを入れているのでしょうか？



A

今回の事業全体の前提として、当初厚労省が「住所地主義。だから実施主体が自治体」と打ち出した段階で、一般的な住登外の人(単身赴任や学生等)の予約を最初の一括発送でやるのは事実上不可能です。
今回の制度設計を「住所地主義」としてしまった以上、こうした住登外者の例外オペレーション(例外処理と呼ぶにはあまりに多いが。)の現場レベルで運用可能なフローを考えなければなりません

住登外で予約取るとしたら、

- ①一斉送付では送らない
- ②なんらかの方法で申し出てもらう
- ③申し出をもとに前住地に状況を確認する接種確認、1回目打ってるとしたらどのメーカーか、何日空いてるか)
- ④健康管理システムで住登外者を登録しクーポンを発行 して方法しか今は思いつかないです。

Q

【4-32.住民登録外の予約について②】

住登外の人はコロナワクチンナビ(V-SYS)で住所地外接種の希望を申請→「住所地外接種届出済証」が自動(!)で発行されるってありますよね...

その人が接種したいってなったら、その人の予約を受け付けるためにキーデータ(接種券番号・生年月日等)を予約受付システムに無理やり登録するのか。個別に連絡して予約希望日を訊いてこちらで予約受付システムに無理やり登録するのか？予約ができて、その後の接種実績はどこのDBに入力すればいいの？と疑問が尽きません。もう住所地外接種希望者の人は自己責任で自分の接種履歴を管理してねってひどい仕様にしかならないんじゃないかという気もはじめました。



A

ご指摘のとおりと思います。V-SYSは個人の接種履歴管理を放棄している段階で、あくまで物流管理システムとしてしか実質使えないはずです。

個人をユニークで管理していないのに、中途半端にコールセンター経由での予約やら、「住所地外接種届出済証」やらに手を出すと、他のシステムや台帳との整合性が煩雑になり、ミスや不手際の温床になります。

今回市民の生命に関わる事業で、しかも何日空けなければいけないとか、同じメーカーのワクチンを2回打たなければならないとか、自治体側のオペレーションミスで健康被害につながったら大変なことになる要件がたくさんあります。

Q

【4-33.住民登録外の予約について③】

どのシステムでも券番号と生年月日で照合すると、住民登録外の方に対する接種の件は予約システム共通の課題なのでしょうか？それともスパイラル固有の課題ということでしょうか？



A

スパイラル固有ではなく、全自治体共通の課題です。

しかもそれぞれの自治体が勝手にルールをつくってしまって、勝手に運用始めると、えらい混乱するという課題でもあります。

(ある自治体のルールと転入元や転出先の自治体のルールがそれぞれことになると、組み合わせも無数だし、市民も職員もとんでもなくつらい思いをすることになります)

↓

クーポンNo.がユニークなコードでない限り、住登外者のLINE等による予約は無理ですよね…。
本市もあきらめて、コールセンターに電話してもらおうフローになりそうです。

Q 【4-34.高齢者施設向け接種の調査をされた自治体はありますか？】

高齢者施設向け接種の調査をされた自治体はありますか？

当市では、高齢者施設のクラスターが多数発生するなどして高齢部門が十分に動けず、調査の準備が進んでおりません。



A

宮崎市「高齢者施設等の新型コロナウイルスワクチン接種に係るアンケート」

https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/business/welfare/long_term_care_insurance/270152.html

中野区「高齢者施設への新型コロナウイルス感染症に係る予防接種を行う体制の構築について」

<https://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/218500/d030065.html>

桶川市「新型コロナワクチン接種にかかる高齢者入所施設接種者等調査について」

https://www.city.okegawa.lg.jp/kenko_fukushi/iryo/yobou/krnwk/zigyou/9024.html

1月末に高齢者施設、障害者施設へ、利用者数、従業者数、嘱託医の有無、平時の予防接種の方法などの調査を実施済みの自治体もあり。

Q

【5-38.障害者施設での高齢者への接種について】

障害者施設に入所される65歳以上の障害者について、ワクチン接種をどのようにされますか？把握もしますか？



A

当市では「あくまでも状況把握したいのでアンケートに協力をお願いします」という形で、高齢者・介護保険施設と合わせて担当課より障害者施設にもメールにより調査依頼しています。

Q

【4-35.補助金に一般的なものの以外にどんなものを入れているか】

市町村職員です。県の補助金の所用額見込みに、一般的なものの以外にどんなものをいれているのか教えていただけると、助かります。



A

- ①本町は、必要なもの全部入れ込んでのですが、金額もおおよその見積もりで入れています。どれも一般的かもしれませんが、蓄電池、送迎用のバス借り上げ手数料、タクシーチケット、委託料、集団接種会場の体育館の土足対応の体育館シートなどを入れようと計算しています。
- ②ざっくりですが、職員人件費(時間外分)、集団接種会場の運営に係る経費、予約システム使用料、ワクチン小分け配送委託料のほか、今回は広報費をかなり多めに盛り込みました。一般向け接種がいつから始まるか見通せないのが、接種券発送から開始まで期間が空いてしまう可能性が高いのかなど。なので、チラシの全戸配布や個別通知の発送、新聞やフリーペーパーなどの広告費を積んでいます。

Q

【4-36.市町村向けQAについて】

正職員の時間外が補助金の対象に追加されたというのは、どこに書いていますか？



A

正規職員の時間外勤務手当が補助金対象になりましたが、接種開始時期から接種終了までとなりますので、今年度の補助金対象にはならないと思います。(2/21追記)

※市町村向けQAの472番をご覧ください。

厚労省が2/2付で都道府県と市町村向け説明会のQAのシートがセットになったエクセルファイルに大体のご質問の回答がわかります。

エクセルファイルなのでキーワードで`検索`すると577問にも及ぶ質問から回答を見つけ出せます。

Q

【4-37.体制確保補助金について】

補助金が倍増される前に、R2の上限額が決められて、その後、補助金が倍増されました。例えば、最初に示されたR2の上限額が1,000万円で、実際のR2の支出額が3000万円だった場合でも、R2に補助金がおりののは1000万円で、その差額の2000万円はR3にもらえると聞いたのですが、正しいでしょうか？それとも3000万円に入ってくるのでしょうか？



A

未回答

Q

【4-38.接種費用を公立病院の歳入として見込んでいる自治体はあるか？】

本市では、練馬区モデルの逆パターンで、集団8割と個別(2割)の併用で実施します。集団接種会場には、公立の医師も通常の勤務としてローテーションに入れています。その際の接種費用を公立病院の歳入として見込んでいる自治体はございますか？

※うちでは医師会を経由せず、市内の医療法人と半日単位での単価契約を結び、翌月請求してもらって支払う予定です。なので、公立病院も同様に契約を結び、医療法人と同額を支払えばよいものかと思慮しています。



A

当市は集団9割、個別1割です

金額は公立も法人も同額ですが、公立は委託料として支払います。法人は報償費で考えてました。

↓

公立では歳入として予算措置するということですね。

当初、うちも法人へは報償費で考えていたんですが、線引きを明確にするために委託の方が良いかなと考えてました。